

(別添6) 実技研修の構成内容

診療放射線技師

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)	
静脈路を確保する行為	①針、チューブ、三方流栓、シリンジ、吸引器等の取扱い	50	
	②感染対策(マスク着用・手消毒・手袋着用など)		
	③患者の確認と実施前の説明(検適合)、アレルギー確認		
	④穿刺部位の選択・確認、禁忌部位の確認		
	⑤消毒・穿刺		
	⑥確保された静脈路の確認(生体注入による確認を含む)、スリルの確認		
	⑦確保された静脈路の固定及び保存		
	⑧確保された静脈路から造影剤を手動注入(ワンショット含む)		
	⑨誤挿入の処置		
	⑩CT及びMR造影検査手技		20
①準備物品の確認、感染対策			
②患者の確認と実施前の説明(検適合)、アレルギー確認			
③生体シリンジ・生食輸液ルートがある場合は、その接続			
④穿刺部位の選択・確認、禁忌部位の確認			
⑤消毒・穿刺			
⑥確保された静脈路の確認(逆血)、スリルの確認			
⑦確保された静脈路の固定及び保存			
⑧造影剤の種類・量・速度の確認			
⑨逆流を確認(生食ポート接続時は自然落下確認)、造影剤注入(注入ボタン・手押し)			
静脈造影検査手技	①造影剤使用造影剤(ソナゾイド)の調製、準備物品の確認、感染対策	10	
	②患者の確認と実施前の説明(検適合)、アレルギー確認		
	③穿刺部位の選択・確認		
	④消毒・穿刺		
	⑤確保された静脈路の確認、禁忌部位の確認		
	⑥確保された静脈路の固定及び保存		
	⑦逆流を確認、造影剤注入(注入ボタン・手押し)		
	⑧造影剤を使用したその他の検査手技		10
	①準備物品の確認、感染対策		
	②患者の確認と実施前の説明(検適合)、アレルギー確認		
③生体シリンジ・生食輸液ルートがある場合は、その接続			
④穿刺部位の選択・確認、禁忌部位の確認			
⑤消毒・穿刺			
⑥確保された静脈路の確認(逆血)、スリルの確認			
⑦確保された静脈路の固定及び保存			
⑧造影剤の種類・量・速度の確認			
⑨逆流を確認(生食ポート接続時は自然落下確認)、造影剤注入(ワンショット又は点滴注入)			
閉検査手技	①チューブ・三方流栓・シリンジの取扱い	20	
	②シリンジシールド・バイアルシールドの取扱いと放射線防護		
	③感染対策		
	④患者の確認と実施前の説明(検適合)		
	⑤問診内容確認		
	⑥R1検査医薬品等の準備		
	⑦R1検査医薬品を注入するための装置に接続		
	⑧穿刺部位の選択・確認、禁忌部位の確認		
	⑨消毒・穿刺		
	⑩確保された静脈路の確認		
⑪生体静脈路の確認、逆血確認、スリルの確認			
⑫確保された静脈路の固定及び保存			
⑬閉注(注入装置を使用しない場合は手押し)			
⑭生体静脈路の検押し			
⑮R1検査医薬品の接続をはずす行為			
⑯注入開始後の身体変化の確認、R1投与量の確認			
⑰合併症等の確認をした後に抜針、針の後始末			
⑱止血			
⑲検押しをはずす行為			
⑳使用したチューブ等の取扱い(汚染物の量減)			
実技研修時間		110	

1.造影剤を使用した検査やR1検査のために、静脈路を確保する行為、R1検査医薬品の投与が終了した後に抜針及び止血を行う行為

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
R1検査医薬品を注入するための装置に接続し、当該装置を操作する行為	①R1検査医薬品等の準備	10
	②R1検査医薬品を注入するための装置に接続	
	③確保された静脈路の確認	
	④生体静脈路の確認、逆血確認、スリルの確認	
	⑤閉注(注入装置を使用しない場合は手押し)	
	⑥生体静脈路の検押し	
	⑦R1検査医薬品の接続をはずす行為	
	⑧注入開始後の身体変化の確認、R1投与量の確認	
	⑨R1検査医薬品の接続をはずす行為	
	⑩使用したチューブ等の取扱い	
動脈路に造影剤注入装置を接続する行為	①チューブ、三方流栓、シリンジ、カテーテル等の取扱い	25
	②注入装置の取扱い	
	③感染対策と消毒操作、ガウン、手袋、マスク、帽子等の取扱い	
	④造影剤及び生体静脈路の準備	
	⑤造影剤及び生体静脈路の注入装置の接続	
	⑥造影剤を予防するための確認及びチューブ、シリンジ内の空気除去	
	⑦動脈路に造影剤を投与するための確認及びチューブ、シリンジ内の空気除去	
	⑧造影剤を投与するための確認及びチューブ、シリンジ内の空気除去	
	⑨造影剤を投与するための確認及びチューブ、シリンジ内の空気除去	
	⑩造影剤を投与するための確認及びチューブ、シリンジ内の空気除去	
動脈路に造影剤を投与するための当該造影剤注入装置を操作する行為	①患者の確認と実施前の説明(検適合)、アレルギー確認、問診内容確認	20
	②造影剤の種類・量・速度の確認	
	③造影剤注入(注入ボタン)	
	④造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑤造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑥造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑦造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑧造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑨造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
	⑩造影剤の投与が終了した後に造影剤カテーテルを抜去する行為	
実技研修時間		45

7.動脈路に造影剤注入装置を接続する行為(動脈路確保のためのものを除く)、動脈路に造影剤を投与するために当該造影剤注入装置を操作する行為

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
CT造影検査におけるカテーテル挿入に関する行為	①CT造影検査用カテーテル等の取扱い	15
	②造影剤の取扱い	
	③感染対策(マスク着用・手消毒・手袋着用など)	
	④患者の確認と実施前の説明(検適合)	
	⑤CT造影検査のための準備	
	⑥カテーテル挿入	
	⑦カテーテルをガス注入装置と接続	
	⑧ガスの注入、カテーテル挿入に伴う事故対応	
	⑨造影剤等の注入	
	⑩造影剤等の注入	
下部消化管検査(CT造影検査含む)で注入した造影剤及び空気を吸引する行為	①造影剤及び空気の吸引	10
	②造影剤の吸引	
	③カテーテルの抜き	
	④抜きカテーテル等の取扱い	
	⑤抜きカテーテル等の取扱い	
	⑥抜きカテーテル等の取扱い	
	⑦抜きカテーテル等の取扱い	
	⑧抜きカテーテル等の取扱い	
	⑨抜きカテーテル等の取扱い	
	⑩抜きカテーテル等の取扱い	
実技研修時間		25

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為	①鼻腔カテーテル等の取扱い	15
	②感染対策(マスク着用・手消毒・手袋着用など)	
	③患者の確認と実施前の説明(検適合)	
	④造影剤の種類・量・速度の確認	
	⑤造影剤の注入	
	⑥造影剤の注入	
	⑦造影剤の注入	
	⑧造影剤の注入	
	⑨造影剤の注入	
	⑩造影剤の注入	
造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為	①鼻腔カテーテルから造影剤及び空気を吸引	15
	②鼻腔カテーテルから造影剤を吸引	
	③鼻腔カテーテルの抜き	
	④抜きカテーテル等の取扱い	
	⑤抜きカテーテル等の取扱い	
	⑥抜きカテーテル等の取扱い	
	⑦抜きカテーテル等の取扱い	
	⑧抜きカテーテル等の取扱い	
	⑨抜きカテーテル等の取扱い	
	⑩抜きカテーテル等の取扱い	
実技研修時間		30

8.下部消化管検査(CT造影検査含む)のため、注入した造影剤及び空気を吸引する行為

9.上部消化管検査のために挿入した鼻腔カテーテルから造影剤を注入する行為、当該造影剤の投与が終了した後に鼻腔カテーテルを抜去する行為

臨床検査技師

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)		
2.採血に伴い静脈路を確認し、電解質補液（ヘパリン加生理食塩水を含む。）に接続する行為	採血に伴う静脈路を確認する行為	80		
	①必要物品の準備			
	②患者の確認（病状や病歴）の確認			
	③患者の確認と実施前の説明			
	④留置部位の選択・確認			
	⑤消毒・穿刺			
	⑥穿刺中の操作の確認			
	⑦ルートの接続			
	⑧ヘパリンロック			
	⑨固定操作			
⑩後針				
15.静脈路を確認し、成分採血のための管を接続する行為。成分採血装置を操作する行為。終了後に抜針及び止血する行為	成分採血に伴う静脈路を確認する行為	80		
	①必要物品の準備			
	②患者の確認（病状や病歴）の確認			
	③患者の確認と実施前の説明			
	④留置部位の選択・確認			
	⑤消毒・穿刺			
	⑥固定操作			
	⑦後針			
	17.超音波検査に関連する行為として、静脈路を確認して、造影剤を接続し、注入する行為。当該造影剤の投与が終了した後に抜針及び止血する行為		超音波検査に伴う静脈路を確認する行為	80
			①必要物品の準備	
②造影セットの準備（ルート、三通などの接続）				
③患者の確認（病状や病歴）の確認				
④患者の確認と実施前の説明				
⑤造影剤使用の承諾書確認				
⑥留置部位の選択・確認				
⑦消毒・穿刺				
⑧穿刺中の操作の確認				
⑨ルートの接続				
⑩固定操作				
⑪造影剤の準備				
⑫造影剤からの造影剤の注入				
⑬患者状態の確認				
⑭後針				
実技研修時間		80		

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
11.床頭紅門機能検査（バルーン及びトランスデューサーの挿入（バルーンへの空気の注入を含む。）並びに抜去を含む。）	床頭紅門機能検査	40
	①必要物品の準備	
	②センサーの精度管理	
	③患者の確認（病状や病歴）の確認	
	④患者の確認と実施前の説明	
	⑤センサーの挿入	
	⑥圧電測定値	
	⑦結果解釈の実際	
実技研修時間		40

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
12.持続測定グラフコース検査（当該検査を行うために機器の装着及び脱着を含む。）	持続測定グラフコース検査	30
	①必要物品の準備	
	②患者の確認（病状や病歴）の確認	
	③患者の確認と実施前の説明	
	④消毒	
	⑤センサーを用いた装着方法の確認	
実技研修時間		30

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
14.検査のために、経口、経鼻又は尿管カニューレ内部から喉嚨を吸引して採取する行為	経口、経鼻又は尿管カニューレ内部から喉嚨を吸引して採取する行為	70
	①必要物品の確認	
	②患者の確認（病状や病歴）の確認	
	③患者の確認と実施前の説明	
	④消毒操作の確認	
	⑤カテーテル径の確認	
	⑥吸引器の準備	
	⑦チューブの挿入・吸引操作	
実技研修時間		70

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
15.消化管内視鏡検査・治療において、医師の立会いの下、生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為	生検鉗子を用いて消化管から組織検体を採取する行為	40
	①必要物品の準備	
	②生検鉗子の動作確認	
	③組織生検の実施	
	④採取された組織の処理	
実技研修時間		40

臨床工学技士

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
3.手術室等で生命維持管理装置を使用し行う治療において、当該装置や輸液ポンプ・シリンジポンプに接続するための静脈路を確認し、それらに接続する行為	静脈路を確認する行為	90
	①必要物品の準備	
	②患者の確認	
	③患者への説明	
	④留置部位の選択・確認	
	⑤吸血	
	⑥留置部位の消毒	
	⑦穿刺	
	⑧穿刺針の固定	
	⑨輸液ラインとの接続	
⑩使用物品の消毒・廃棄		
5.手術室等で生命維持管理装置を使用し行う治療において、輸液ポンプやシリンジポンプを用いて薬剤（手術室等で使用する薬剤に限る。）を投与する行為	輸液ポンプやシリンジポンプを用いて薬剤を投与する行為	90
	①薬剤と必要物品の準備	
	②薬剤のシリンジ	
	③患者と投与薬剤、投与量の確認	
	④使用物品の消毒・廃棄	
6.手術室等で生命維持管理装置を使用し行う治療において、当該装置や輸液ポンプ・シリンジポンプに接続された静脈路を抜針及び止血する行為	静脈路を抜針及び止血する行為	90
	①必要物品の準備	
実技研修時間		90

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
8.血液浄化装置の穿刺針その他の先端部の動脈表在化及び静脈への接続又は除去	血液浄化装置の穿刺針その他の先端部の動脈表在化及び静脈への接続又は除去	30
	①必要物品の準備	
	②患者の確認	
	③患者への説明	
	④穿刺部位の選択・確認	
	⑤穿刺部位の消毒	
	⑥穿刺	
	⑦穿刺針の固定	
	⑧血液濾過との接続	
	⑨血液濾過からの取外し	
	⑩挿入部位の消毒	
	⑪後針	
	⑫止血	
⑬使用物品の消毒・廃棄		
実技研修時間		30

実技研修項目	研修内容の構成	単位(分)
20.手術室で行う鏡視下手術において、体内に挿入されている内視鏡用ビデオカメラを保持する行為。術野視野を確保するために内視鏡用ビデオカメラを操作する行為	内視鏡用ビデオカメラを保持する行為、操作する行為	180
	①手洗い	
	②ガウン・ネック	
	③術野の消毒	
	④ドレーピング	
	⑤内視鏡用ビデオカメラ装置の組立てと始業点検	
	⑥内視鏡用ビデオカメラ装置の使用	
	⑦内視鏡用ビデオカメラ装置のトラブルシューティング	
	⑧カメラの保持・操作	
	⑨内視鏡用ビデオカメラ装置の終業点検、消毒・廃棄	
⑩内視鏡用ビデオカメラ装置・使用物品の消毒・廃棄		
実技研修時間		180